



特集

海と共に暮す町 三瓶 18

雇用創出 5億2千万 定例会 ②

当初予算を質す 質疑 ④

宇和病院耐震診断 常任委員会 ⑤

過去最多11人の侍 一般質問 ⑧

野村 城川 市民の放課後 ⑩

第20号
3月

定例会
2009

2009.4.20発行



桜咲く須崎観音(三瓶)

西予議会だより 第20号 <http://www.city.seiyo.ehime.jp/gikai.html>

E-mail gikai-chousa@city.seiyo.ehime.jp

西予市の風景

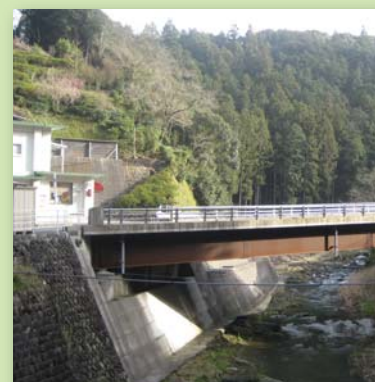


南伸する高速道路(下宇和)

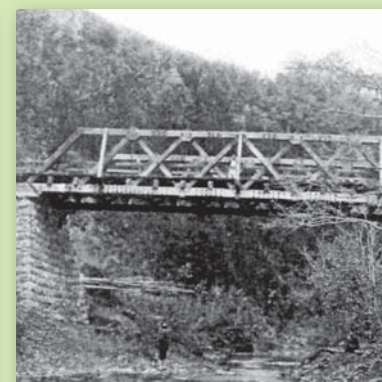
わが町の取って置きのスポット



改修された愛宕山公園(野村)



(新)



(旧)

八千代橋(魚成)

城川町魚成の八千代橋は大正6年に完成し、昭和のコンクリート橋を経て、平成5年12月県道改修に伴い現在の八千代橋となる。

思い出のアルバム

城川町

編集委員の眼

瀬戸内市議会編集委員会研修・

岡山県瀬戸内市議会議会だより編集委員会を11月5日に訪問しました。研修の冒頭に中村議長長の歓迎の挨拶があり、議会だよりをいかに市民が手に取って読んでもらえるか、この事を中心議題にして色々な意見交換をしました。特に見出しや写真のレイアウトの重要性、読みやすくするための文字の書体等々、大変参考になる研修でした。市民から喜んでもらえる議会だよりになるように、お互いに研鑽に励み交流を深めていくことになりました。



瀬戸内市議会

編集後記

3月の定例会は21年度当初予算が主な案件であり、一般質問も11人が行い、活発な質疑応答が行われました。質問の中には重複することもあり、理事者側の答弁も、似たようなことになりがちでしたが、これだけの人数になると、仕方のないこともありません。今回の傍聴席は、多くの市民で埋め尽くされ1日かかった質問を、最後まで熱心に聞いて頂いた方もいらっしやいました。議員も傍聴者が多い方が、ファイトが湧くようで、再質問・再々質問を致しましたが、この内容は議会だよりにはほとんど載りません。傍聴に来られるか、CATVで見て頂くしかありません。ぜひ皆さんの傍聴をお待ちしております。(学)

編集委員

◎委員長 浅野 忠昭
○副委員長 兵頭 孝志
委員 元親 孝志
宇都宮 明宏
松山 清
明智 祥勝
二宮 一朗
兵頭 竜

100年に1度の不況に

3月4日から15日間の会期で、第1回定例会が開催されました。主な議案は、条例制定3・改正18・廃止2、指定管理者の指定25、市道の廃止1・認定1、土地改良事業の施行2、辺地に係る公共施設総合整備計画の変更1、予算関係では一般会計、特別会計、企業会計等の当初予算14・補正予算9の76件を審議いたしました。

～YES～

3月定例会



足腰の強い牛を(大野ヶ原育成牧場)

粗飼料生産組織育成事業
337万円
耕種農家と畜産農家の連携により、自給飼料の生産・利用推進に立脚した輸入飼料の動向に左右されにくい足腰の強い畜産業の推進に係る経費

耕畜連携

環境に配慮

構想策定事業

市内でのバイオマスの発生から利用までを効率的なプロセスで結んだ総合的な利活用システムの構築に係る経費

トラブル防止

消費生活事業

消費生活に関するトラブルの未然防止と苦情相談及び情報提供を行うための消費生活相談員の設置に係る経費

まだまだ未改良

道路新設改良事業

宇和7本、野村10本、城川5本、三瓶4本、明浜すてきな集落整備事業による道路改良の改良等を行うものに係る経費

耐震性貯水槽

消防団施設整備事業
2千625万4千円
消防水利の整備として耐震性貯水槽5基の整備に係る経費

橋の延命化

修繕計画策定事業

市の管理する橋梁の健全度を把握し、計画的な修繕・架け替えにより橋梁を延命化させるための経費



改修する陸上競技場(宇和)

西予市産材で

宇和中学校体育館

改築事業
6億5千111万4千円
既存屋内運動場、卓球場の解体工事、屋内運動場と武道場の改築工事等に係る経費

スポーツ立市のために

宇和運動公園

陸上競技場改修事業
1億4千420万円
公認4種認定のための改修に係る経費

3月 議会日程

18 水 本会議 閉会
17 火 本会議
16 月 本会議
15 日 休会
14 土 休会
13 金 休会
12 木 休会
11 水 休会
10 火 休会
9 月 休会
8 日 休会
7 土 休会
6 金 休会
5 木 休会
4 水 休会
3 火 休会
2 月 休会
1 日 休会

一般会計

246億3,300万円

西予市・CAN

3月定例会

21年度当初予算概要

平成21年度予算は、地域経済や市の財政状況を直視した上で持続可能な財政構造を構築する手法を取り入れて編成しています。

供用開始

CATV整備事業

11億5千943万3千円
平成20年度に整備した宇和町と野村町(惣川・大野ヶ原地区は除く)の残りの地区と明浜町全域の伝送路敷設工事と明浜サブセンター施設の整備に係る経費と生活弱者に対する加入支援補助金

いよいよ工事着手

庁舎建設事業

4億8千651万7千円
新庁舎建設に係る、西予市中央公民館解体工事費、本庁舎建設工事費等。なお、本庁舎工事費は平成21年度から23年度までの継続費とし、24億2千445万円を見込んでいる



建て替えが決定した新町集会所(野村)

モデル地区設置

限界集落対策事業

768万3千円
限界集落対策市民検討委員会、集落支援員の設置及びモデル地区を中心とした地域づくり学習会に係る経費



水田に飛来してきたツル(宇和)

市内6ヶ所に

集会所整備事業

1億5千346万円
地域活性化と住民生活福祉の維持向上及び自立した地域連携を図るための集会所整備に係る経費

未来につなぐ

地域雇用創出推進事業

5億2千775万円
市内で直面する課題に対処し、未来につながる事業かつ地域の雇用創出につながる事業として従来の事務事業の別枠として設定した事業に係る経費

し尿処理場

汚泥再生処理施設

整備事業
1千691万円
老朽化している西部衛生センターと東部衛生センターを集約して、新しく汚泥再生処理施設を整備するため計画策定、地質測量調査業務に係る経費

自然との共生

環境保護活動推進事業

33万3千円
西予市の豊かな水田地帯に飛来するツル等とそこに住む人が共生できる地域環境の創造に向けての普及啓発経費

条例改正

問 勤務時間を15分短縮することでの時間外手当の影響はないか。現在の時間外手当の状況は

総務部長 気持でカバー出来る範囲と考えます。現在5〜6千万円です。

問 景気の悪化に伴う生活保護の支給状況は

福祉部長 昨年比10数件の増加で、現在約250世帯・300人超に支給しています。

問 第一次産業の融資制度にも、中小企業振興資金に該当する制度の導入を

市長 第一次産業を下支えする必要性はあると感じている。実行性のある制度を提案していただきたい。

指定管理者

問 西予総合福祉会は、民営化施設としては大きな組織になる。健全運営のため、西予市から部長級の出向・派遣が必要ではないか

質疑

当初予算を質しました

財政

市長 独立した法人格として運営しているため、現段階では考えにくい。

問 指定管理制度に関して、代表者に対して、設立の趣旨に返って意義・理念を行政が指導・監理する必要があるのではないか

市長 制度の原点「民で出来ることは民で」に則り、趣旨や意義をお願いしていきます。

問 指定管理制度の公益法人、委託料や期間について、今後、整理する必要があるのか

市長 委託料は、赤字補填だが、公共性もあります。

問 指定管理者の公募方法は

副市長 白紙で公募して決定しています。

予算措置です。

保育園

問 延長保育予算は足りているのか

福祉部長 国から半額と県から4分の1補助で運営している。

問 公立と民間保育園の補助金に差があるのか

福祉部長 民間の方が補助金は少なくてすみませう。

問 簡易水道の給水人口と安全管理の状況は

企業部長 給水人口は1万2千700人で、安全管理は毎年の講習会と管理組合によるチェックを毎日しております。

問 耕畜連携の具体的な振興策は

産建部長 稲わらの安定的な供給に対する労働力と機械導入に対して行つて

います。

問 林業基盤整備機械の運用状況と成果は

産建部長 専任オペレーター2名部長で林道・作業道で実績を残しています。

問 市税の収入予算3%減の理由は

総務部長 経済悪化から法人税の減が予想されるのと固定資産税の評価替えによるものです。

問 市税の収納率の向上策は

総務部長 差し押さえと県の整理解機構により鋭意努力しています。

問 毎年の膨大な電算管理費の内訳と事業内容は

総務部長 愛媛電算からRKK部長に移行中のため、同時並行に使用しているためです。今後は5年間で約1億円の経費削減を見込んでいます。

問 水産業の危機に對して、職員の情報収集努力が足りないのでは

産建部長 人数を含め係を充実にします。

問 バイオマスタウン構想は、調査費に投資をするより、先進地への職員の派遣をする方が良いのでは。

市長 国の事業認定を受けるための書類作成に必要です。



機械化が進む林業

限界集落対策事業始まる

総務常任委員会



海岸部にも過疎化の波が(三瓶町)

当初予算

人事評価推進事業は

平成21・22年度を調査研究期間とし23年度から本格導入します。

限界集落対策事業は

市内5ヶ所にモデル地区の設置を行い集落支援員を配置し、再度踏込んで集落実態調査を行い、その中で対処できる仕組みをつくっていきます。

メッセンジャーワイヤー負担金は

光ケーブルが届かない所に追加で配線するリード線で来年度以降も計上される見込です。



柔剣道場(野村中)

海外派遣事業の見直しは

教育委員会の中で検討し、善処すべきところは適切に対応していきます。

武道の必修化対策は

平成24年度からの柔道、剣道、相撲の必修化に向けて城川中学校には武道場があり、野村中学校では体育館二階に柔剣道場が整備されており、宇和中学校は新体育館と併設して武道場を整備します。整備されていない中学校は、体育館を利用して武道を行う計画です。



改修が待たれる消防本部

耐震対策

(公民館)

耐震強度を満たしていない施設も現存しており、財政的な面も考慮し今後の検討課題とします。

(消防本部)

耐震診断の結果により改修を考えており、設備についても順次更新していきます。

審査意見

全般にわたり、地方が疲弊している中、地域の活力になるために、地元で出来るものは地元で還元するよう工夫すべきだとの意見が多くありました。

陳情

「野村郷土資料館(仮称)の建設について」

今後、柔軟な対応をするべきとの観点から継続審査。

「労働者派遣法の抜本改正のため意見書を提出することを求める陳情書」

西予市における就労機会、雇用情勢等に内容が適合しないことにより不採択

宇和病院耐震診断実施へ

厚生常任委員会

游の里の これから

『西予市游の里デイサービスセンター・健康センター・ふれあい広場』

游の里運営管理について、指定管理者を『社会福祉法人 西予総合福祉会』に指定。指定期間は平成21年4月1日から3年間。

当初予算

委託金は健康センターの委託料で、委託補助金は自立者デイサービス事業等に対する委託料（利用者1回1千円）です。

◇デイサービス事業の今後は

経営の立て直しに向けて、自立者及び要支援・要介護1までの方を実施し、要介護1以上の方は、宇和福祉の里で実施します。

◇お湯の入れ替えは

現在、週2回（月・木）行っており、通常は循環ろ過方式で営業しています。

◇委託金500万と委託補助金800万の差異は



デイサービスでカラオケ（游の里）

し尿処理場

◇新施設の計画は

新施設の整備事業を推進するにあたり、国からの交付金を受けられるよう、循環型社会形成推進地域計画を策定し、環境省へ承認申請を現在提出しているところであり、4月には承認が得られる見込みです。

21年度には施設用地の確保に努めると共に、

再資源ゴミ

◇価格の下落は

昨夏からの世界的不況により、古紙やアルミ缶などの再資源売却収入が大幅に下落し、平成21年度当初予算は前年度の3割程度しか見込んでおらず、大幅な収入減となり、苦慮しています。



価格が下落した再資源ゴミ

国民健康保険税

◇国保税の引き上げ？

国民健康保険財政調整基金残高が平成19年度末で約2億5千万円となっており、20年度は予算上1億1千万程度計上されています。

21年度も予算どおり繰り入れを行うと、21年度末で基金が底をつく計算になり、22年度は国保税の引き上げも視野に入れないといけない状況となっています。

宇和病院

◇赤字予算計上

歳入が見込まれない以上、どうしても今回は赤字計上することになりましたが、6月頃には新たな交付税措置が見込まれており、赤字予算解消につながるかと考えています。

◇耐震化診断

21年度にできるだけ早く診断をし、結果を見て新病院の建設とも併せて検討していきます。



経営改善が期待される宇和病院 受付

指定管理者20施設が契約更新

産業建設常任委員会

条例制定

『西予市使用料及び手数料の一部を改正する条例制定』

都市計画法に基づく開発行為に関する事務が愛媛県から権限移譲されること及び西予市例規の見直しに伴う所要の整備に伴い、本条例の一部を改正するものです。

『西予市あけはまオートキャンプ、明浜民宿故郷、明浜塩風呂条例の一部を改正する条例制定』

この3条例については、施設の利用料の変更、及び利用時間及び休日等を変更するための条例改正です。

『西予市城川堆肥製造用施設条例を廃止する条例制定』

主な予算に 対する意見

● バイオマス・タウン構
想策定事業

バイオマス・タウン構想の必要性及び期待性は当然あるものの、国の計画自体が確固たるものであるという確信が得られない現状においては、国の動向を良く見極め、西予市の実情にあった、有意義な構想を策定していただきたい。



消費不振で経営が厳しい明浜漁協

● 公共施設の対震度調査に関連して

公共施設の対震度調査の必要性が議論されているが、当然のこととして個人住宅に関しても同じことであり、老朽化した住宅に住む方の不安を増大させています。個人が対震補強工事を行う場合、市の補助についてどうなのか

全国には市が補助しているところも確かにありますが、財源が伴うものであり、今後の課題として検討させていただきたい

● 公共下水道事業の加入率

公共下水道事業への加入率が悪いと聞くと、現在の野村処理区、宇和処理区の加入状況はどうなっているのか。また、加入促進に対してどのような努力をされているのか

野村処理区、宇和処理区の加入率は57%と38%です。加入促進については、宇和町においては第3次供用開始地区で、現在未加入戸数が74戸あり、全戸に葉書を出して加入をお願いする予定であります。特に使用量の多い企業等には、戸別訪問を実施する予定です。

その為の人材として、緊急雇用対策として、野村・宇和に2名を雇用する予定であります。

また、加入率が低い理由の一つに、宅内配管工事費が高いように思うが、この費用を軽減できないか

加入奨励金として1年目4万円、2年目3万円、3年目2万円を補助し、事業費についても、40万円を限度として融資制度を設けており、これを活用していただきたい。

● 今後の計画は

野村処理工区が平成22年度で管路敷設工事が全て完了する予定であり、その後は三瓶町を検討したい。

農業集落排水・漁業集落排水事業の今後の計画については、宇和町下宇和地区が21年度より調査を予定しています。その他については、地区の同意が80%以上必要なことから、現段階では同意が得られている地区はありません。

審査意見

指定管理者の契約更新について、20施設については、野村青汁工場のように、完全に独立採算で行われている施設もあれば、市からの委託料で賄っている施設等様々であります。委託料については、施設の性質・目的等から当然無しでは成り立たない部分があり、収支の結果だけでは議論できないところがあります。しかし施設に対して、市民の理解が得られなくなれば、存続の意義を失うことになるので、今後において更なる鋭意努力に努め、十分なる理解が得られるよう、市としての指導監督をお願いしたいと要望しました。



青汁工場は独立採算



■西予市には多くの課題が山積している。中でも限界集落問題は特に重要課題である。市独自の支援員制度的なものも必要ではないか。

■モデル地区とはどういう地域を想定しているのか。その数は市内にどれくらいを想定しているのか。

■西予市も限界集落対策として71万1千円が計上されているが、この制度と連動していることなのか。

問 集落支援員制度とは、過疎地域において、集落内の諸問題を解決するために専門員を配置する国の新しい事業である。
■この制度について、国の予算規模は年間どの程度なのか。全国に何人くらいの支援員を配置できる事業なのか。



元親 孝志 議員

■総務省自治行政局過疎対策室から、平成20年8月に通知がありました。1点目として、予算規模については、特別交付税措置のため公表されていません。支援員の配置は全国で1万2千人を予測しているとの回答されています。2点目として、昨年実施したアンケート、聞き取り調査を基に、市内5箇所程度をモデル地区として考えています。3点目として、西予市として3点の取り組みを予定しています。

①地域プログラム事業で5回程度のワークショップの開催や先進地視察

②限界集落問題研究会の実施で著名な講師を招きシンポジウム形式の研究會を年2回予定

③限界集落問題市民検討委員会の設置4点目として、市、県、国既存の施策・

Q 集落支援員制度に活路を地域とのパートナーシップの形成がA

事業及び担当者体系化し、対策に繋げて生きたいと考えています。

特色ある町づくりについて

問 西予市の基本計画に掲げられている5の政策から、町づくりとして何が実感としてイメージできるのか。西予市の最大の課題は、「村から人がい

限集落問題は関心が高い問題でありますので、今後とも継続して取り組んでまいります。



綾部市は、全国で始めて『水源の里』条例を制定

過去最多11人の侍

一般質問



小野 正昭 議員

問 当市の財政力指数(自主財源)は、平成19年度決算では0.283、中長期財政見通しの平成29年度は0.279であり、非常に厳しい財政状況である。21世紀は福祉と環境の世紀だと思いますが、地域の活性化及び雇用の確保のため、西予市独自の産業の創出、若しくはその計画はあるのか。

市長 21世紀の我が国の産業は、医療・介護を中心とした分野、環境ビジネス及び情報通信等の分野へ戦略的な大転換を進めていかねばならない時代であり、福祉も環境も非常に重要でありますので、財政全体のバランスを考慮しながら、本市の主要政策の1つとして取り組んで参りたいと思います。

宇和病院耐震強度大丈夫か

問 先般、NHKの「四国羅針盤」の中で宇和病院の耐震問題が放送されておりましたが、行政の最も重要施策の1つが生命・健康の保持であります。そこで宇和病院の耐震強度はどうなのか。将来宇和病院の建替の計画はあるのか。現在医師は充足されているのか、なければそ

の確保はどのような対策を持たれているのか。
企業 宇和病院の耐震の部長 件は、21年度予算において耐震強度の検査を実施する予定であり、宇和病院建替の件は先般答申を受けました公立病院改革プランの中において、経営の効率化・再編等、更には耐震診断の結果などと併せて検討致し今後の重要な課題だと考えております。医師確保対策は



情報整備のため新しくなるCATV本社

Q 西予市独自の産業創出は財政のバランスの中で検討A



今後のあり方が議論される宇和病院

愛媛県や各大学の医学部等、引き続き各方面の協力をいただき努力をまいります。



松山 清 議員

Q 宇和病院の医療体制充実を 具体的あり方を検討するA

問 宇和病院は医師不足により、診療科目の削減や医師の過重労働、診療報酬の低下が大きな問題となっている。今後は、予約制度や人間ドックなどのPRも積極的に行うべきではないか。また、電子カルテの導入など積極的に、医療体制の整備を進めていただきたい。

たな医療の質や透明性、効率性が求められています。検討委員会からは、当面二つの病院で機能分担し維持するよう意見をいただいています。平成21年度中には、具体的な宇和病院のあり方について方針を決定したい。

行政区、見直し 必要では

問 行政区は合併前からの枠組みだが、少子高齢化や過疎化のため区民の減少や役員のなり手がいないなどの問題を抱える地域が増大しており、行政区の枠組みを見直す時期だ。

今後5年程度で住民の意識調査をして、統合プランなどを検討するべきではないか。

市長 今、公立病院には公共性のみでなく、新

総務 それぞれの行政区に歴史的な背景があり慎重な対応が必要ですが、限界集落問題と共

に活気ある住みよい地域づくりのために、西予市行政連絡協議会とも十分に協議したい。

庁舎駐車場の 管理を

問 庁舎の周りには、恵まれた広い駐車場があるが、今後新庁舎建設や来庁者の増加などにより手狭になってくる。文化会館裏の大駐車場も、借地であり、有効に利用しなければならぬ。庁舎に用のない通勤など私利目的での利用は問題だ。



管理が必要な庁舎駐車場

総務 現在、庁舎周りに440台の駐車台数を確保しています。庁舎駐車場が個人の専用駐車場とならないよう開放時間を遅らせたり、個人に対し指導をしています。新庁舎完成後は駐車場全体をどう運用すべきか、機械設置も視野に入れながら検討していきます。

Q 資源ゴミの対応は 早朝パトロールなどで…A



兵頭 学 議員

問 昨年から松山方面の回収業者が頻繁に資源ゴミを違法に持ち去っているが、この資源ゴミ持ち帰り禁止条例を設置する予定があるのか。



回収された資源ゴミ

野村少年 自然の家休止

問 この施設は昭和46年開設し38年間に約10万人の利用者があったが、耐震化等の問題により平成21年から休止になり再開を望む声が多く、今後の市の対応を伺いたい。

教育長 市では限られた財源を有効に活用するため、施策や事業成果を把握した評価により、事務事業の見直しや廃止

市長 対策として、担当職員員の早朝パトロールの実施や環境委員の協力により、資源ゴミ持ち去り行為禁止の周知を図って参り今後広報等においてゴミの排出時間の徹底を図ることや、持ち去り禁止条例の意義と効果、又今年に入り古紙価格の大幅な下落などもあり、これらを勘案しながら検討していきたいと考えています。

ホームページ

問 西予市のホームページに市長に直接意見が届くメールのコーナーを設置して、市民はもちろんな市外の方からも広く意見を出していただく事を検討してはどうか。

総務 市長コーナーにつき部長ましては、現在のトップページの「市長メッセージ」を「市長室」というメニューに変更し4月1日の開設を目指して準備を進めます。このことにより、市長へ直接届くことから、質問者と市長との距離が縮まるため、より多くの皆様からご意見・ご提言をいただけるものと考えます。



二宮 一朗 議員

問 西予市への配分と、その経済効果はどのくらいか。

総務 「定額給付金」「地域活性化・生活対策臨時交付金」「子育て応援特別手当」「介護従事者処遇改善臨時特例交付金」「緊急雇用創出事業」「ふるさと雇用再生特別交付金」「妊婦健康診査臨時特例交付金」「地方消費者行政活性化交付金」の8項目で、約15億4千万円。経済効果は、約14億9千万円。

問 申請・給付作業での雇用の創出は。

総務 事務補助員を本庁部長2名、各総合支所1名の合計6名の臨時雇用を考えています。

問 プレミアム商品券の取り組みは。

総務 西予市商工会等と協議をしております。

Q 2次補正予算の対応は 15億4千万円での対応A

す。振り込みが困難な方には、本庁及び各総合支所の窓口で現金による支払いを予定しています。

問 独居老人などの申請漏れへの対応は。

総務 本人申請が困難な方部長に対しては、関係機関に依頼して、代理による申請・受給を促します。

妊婦健康診断

問 時限措置が経過する3年後以降の対応は。

福祉 公費助成は妊婦の受診勧奨の取り組みの推進や経済負担の軽減になるため、国への助成措置を要望します。

介護従事者の 処遇改善

問 プラス3%が介護従事者の処遇改善につながるような指導監督の強化の方法は。

福祉 介護従事者の改定前・部長改定後の賃金の状況、各施設・事業所の就業形態の状況等の調査が予定

されています。

子育て応援 特別手当

問 支給対象数と支給総額は。

福祉 対象者数は560人・支部長給総額は約2千万円です。

問 対象者へのお知らせの方法と支給の時期は。

福祉 制度の啓発ポスター部長を市内の児童福祉施設などへ掲出するとともに、支給のお知らせやチラシ、申請書を同封したダイレクトメールを通じて万全を期していきます。給付時期は議決後、可能な限り迅速な支給に向けて準備をしてまいります。



キャンプファイヤー（自然の家）



新設された（市長室）



松島 義幸 議員

問 第一次産業への緊急支援は。急傾斜地の農業生産にモノラックが必要不可欠であるが、年月が経ち老朽化している施設も少なくない。西予市の農業支援策として補助はできないのか。

市長 施設の老朽化の対応として、早急に現状を調査した上で、農家と協議を行い、適切な対応策を検討したいと考えています。

漁業支援の考えは

問 高額を要する漁業施設整備による借入金への負担軽減のため、近代化利子補給事業の拡大はできないか。

市長 これまでは、事業対象を愛媛県信用漁業協同組合から転貸分について、対象貸付金の1

Q モノラックに支援策を農家と協議の上で対応A

%以内の利子補給金を交付としていたが、愛媛県信用漁業協同組合の直貸分にも拡大して、利子補給事業の対象とすることとし、西予市農林漁業資金利子補給交付規定の一部改正を行いました。

林業支援の考えは

問 林業機械の整備に対する支援、また西予市産材の利用促進のため、木材販売補助制度の拡大による支援の考えはないのか。

市長 市産材の利用促進に向けた緊急の取組が重要である。林業振興対策補助事業として、森林組合及び(株)エフシーが新たに雇用する場合の補助金や、市産材利用促進に繋がる市産材木造住宅建設促進事業、間伐材出荷促進事業及び作業道開設事業の経費、合わせ

商店街活性化

て5千400万円を当初予算に計上しています。

問 定額給付金の相乗効果として、地元商業活性化のために、プレミアム付商品券等の対策による、地元購買力の底上げ対策に対する支援の考えはないのか。全国1千804市区町村の調査では、278市区町村で独自の割り増しを検討しているとの回



モノラックを視察する産業建設常任委員会

答が寄せられている。西予市としても、是非とも市独自の商店街活性化対策を。

産建部長 プレミア付商品券の発行については、現在西予市商工会と詳細について協議中であり、協議の結果、発行の実施となれば、商店街の活性化につながることを強く望んでいます。



Q 公民館の人的体制充実は一も含め検討A



明智 祥勝 議員

問 公民館の宿日直や、終了時間の違い等運営方法が異なるが、全地域を統一する時期ではないか。

教育部長 公民館は社会教育の拠点として大きな役割があり、人的体制の充実が必要と考えるが、その対応策は。

教育部長 宿直は全館、廃止し、公民館で委託して行っています。野村町・城川町・明浜町は支所(出張所)を設置し兼務していることから、当直、日直は統一されていません。公民館は、生涯学習を推進するとともに、地域の自治能力を高めるための拠点施設で、印鑑証明や住民票、戸籍謄本等の

申請受付、交付する支所業務も兼務しています。今後人的体制、支所業務の拡大や限界集落対策等、当日直の統一も含め充分検討して参ります。

椎茸振興対策は

問 近年の食を取り巻く事件の発生により、消費者の椎茸も国産を求める声が高まっている。市場においては、スライスの需要が増加しているが、手作業のため、高品質生産、量の拡大が困難である。経費の削減、高齢化対策等スライス機の導入の支援はできないか。

産建部長 椎茸生産は、生産者により極めて厳しい状況にあります。森林組合による安価な原木供給、市より種駒の助成を行っており、消費者ニーズに応え、付加価値を高めた

Q 人件費削減で雇用創出を実情にそぐわないA

問 山田地区の発掘調査費が、原因者負担分として約940万円が未回収である。その期限が平成21年2月末に支払う約束であるが見通しはどうか。また回収の努力はしているのか。

教育部長 2月末の支払期限を過ぎても支払いがなく、3月2日に社長の出頭を求め、厳しく支払い請求を行いました。

今後、5月25日までに支払いがない場合は、司直の手にゆだねる事も想定しています。

町づくりリーダーの育成について

問 地域を担う住民自治のリーダー育成の推進方策は考えているのか。また、職員の長期休暇、休

職の実態はどうなっているのか。

副市長 自治機能強化に向け、行政と自治体組織が協働性を推進する上で、区長等地区の代表や各委員に『地域リーダー』としてお願いしています。市職員についても積極的に参加するよう強く指導しています。職員の健康管理については、定期健康診断をはじめ、さまざまな施策を講じ、当該職員については面談を実施して具体的に指導をしています。職員の異動については事前にヒヤリングをし適材適所への人事異動を実施しています。

各総合支所長の意見を求める

問 総合支所で事業推進の課題、今後の方策、ビジョン等について。総合支所長 4町の支所長が貴重な意見を述べて頂きましたが、紙面の都合で割愛させていた

重機の有効活用を

問 (株)エフシーに委託されている重機の利用については、オペレーターの定年に伴い中止と聞いている。重機は林業振興に大きく寄与してきており、重機を生産者組織等へ無償譲渡し、利用料徴収で管理運営することはできないか。

産建部長 近年は、機械の整備費用等の増大により維持運営に苦慮しております。(株)エフシーに委託しているオペレーターの、定年退職を期に事業を廃止する方針を決定しました。重機の処分については、「西予市財産の交換譲渡、無償貸与等に関する条例」に基づいて対応することになり、個人、任意団体への無償譲渡は適切で無いと考えます。ただし、公共団体等からの要望であれば公益性の観点から譲与することは可能であると考えます。



人気が高い原木椎茸



どうなる発掘調査費(エリア跡地)

発掘調査費どうなった

副市長 ワークシェアリングについては、社会的関心が高まっていますが、西予市での導入に関しては、現業職ではなく専門職、技術研究職が多いため、自治体の行政職には適用しづらい。臨時雇用については「緊急雇用創設事業」により臨時職員等20名程度の雇用を予定しています。平成21年度は『地域雇用創出推進事業費』を計上し、新たに10名程度を雇用する計画であります。



兵頭 竜 議員

問 C A T V 事業は、21 年 7 月から供用開始になると聞いていたが、加入促進を図るため、各地区から要望があった場合に行う出前講座を受注型から必須型にする必要があるのではないかと。

総務 部長 出前講座とは別に、今年度の工事エリアを対象に順次 C A T V 事業に関する説明会を実施しています。今後も説明会と出前講座の 2 本立てで実施すると共に、更に、ふるさと雇用再生特別交付金を活用して加入促進員を雇用し、加入促進を図っていききたい。

利用者負担軽減を

問 加入件数が増加した場合月額使用料の軽減と、加入金の分割での支払いはできないのか。



酒井 宇之吉 議員

問 男女平等が叫ばれ、育児休業に関する法律等母子家庭には様々な対応がされているが、100 年に一度の不況の中、父子家庭に目を配り、頑張れよと言えるような策はないものか。

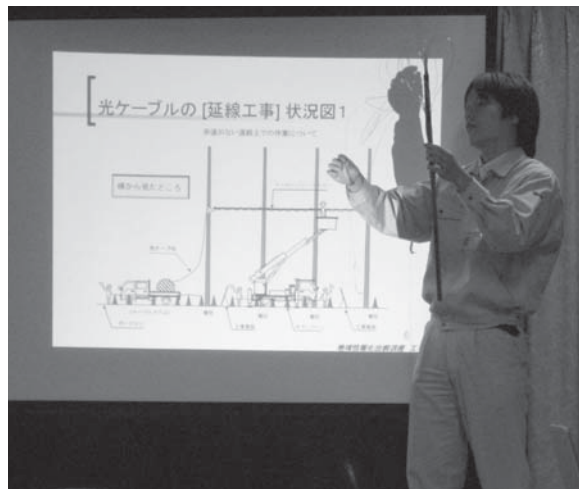
福祉 部長 母子家庭に手厚い支援施策が展開される一方、父子家庭には対策が立遅れ、両者の間に制度的格差があります。今や父子家庭からの経済的困窮を起因とする相談も受けております。父子家庭に対し、児童一人あたり月 1 万円を支給する「西予市母子父子家庭等福祉手当支給制度」や、5 万円を限度に貸し付ける「西予市母子家庭及び父子家庭小口資金貸付制度」も設けており、臨時的生活資金の融通への備えをしています。

Q 出前講座の必須化を説明会と 2 本立てで対応 A

総務 部長 月額使用料軽減おの支払いは現在見通しは立っていません。なお、キャンペーン期間や地域や組合全体で早期に加入されると、加入金の割引が行われ、低料金で加入できるので、こちらを有効活用して頂きたい。

問 光ファイバーを有効活用して医療や福祉等での今後の展開は。また、特色ある自主放送の制作はどう考えているのか。

総務 部長 地域特性に応じた方法で各分野の担当部署と協議し、光ファイバーを最大限活用できよう取り組んでいきたい。また、自主放送は、



出前講座風景

今後の展開は

Q 父子家庭にも思いやりを自立支援をきめ細かく対応 A

問 統合について教育委員会等で検討・答申がされようとしているが、教育的視点が重要だ。市長は教員の減少とそれに伴う税収・財政等の諸問題を考慮し判断しなければならぬ。小学校区は歴史的・文化的にも基礎集落であり、教育委員会

市長 小学校の再編は、将来の西予市を担う子どもたちにとって、よりよい学校規模で教育を進めていくために、必要だと考えています。再編の推進は、対象の校区の状況を踏まえ、校区内の住民と十分協議を行った上で進めて行きたい。

小学校統合は地域に配慮を



どうなる小学校の統廃合(俵津小学校)

地域の情報が核となり制作されるが、市からも情報提供を積極的に行い、1 件でも多く取材していただき、市民へ多くの情報を発信することで、価値を高め、加入促進に繋げたい。

西予市職員の給与格差是正の現状は

問 合併をして 5 年が経過し、職員の給与格差是正は 80 % 進んでいると聞くが、これまでどの地区を基準に格差是正を行ってきたのか、また、80 % 進んでいるという具体的内容と、100 % 進んだ時に市政にどう影響するのか。

市長 旧宇和町モデルを標準運用し、採用時から西予市に採用されたものとみなして再計算を行い、個人ごとの再計算は、ほぼ完了して実施した延べ人数は 345 人です。また、定員管理適正化計画の確実な実施によつて職員を削減しており、一般会計に占める人件費総額は、中長期財政計画の範囲内で推移すると考えています。

合併後の旧町の現況は

問 合併後 5 年を過ぎ、人口減少の中、西予市も着々と旧宇和町の比重が多い人口構造となりつつある。そこで総合支所長として旧町地域で市民と接してこられた対応について伺いたい。旧町の活気・産業・組織・要望などの現況は。

明浜 支所長 明浜町には 28 の行政区がありまが、このうち 5 年後には 43 % が限界集落となり、10 年後では 96 % が限界集落になるという推計値もあります。産業は、農業・漁業とも長い不振に苦しんでおり、本庁支所方式になりますと支所の職員数が減少することは避けられない状況であろうと考えます。市民の要望については、高齢者が半数を占める地域であり、すべての住民の安全・安心につながるものと認識しております。

Q 限界集落対策言葉だけなのか地域を見据え対応 A



山本 昭義 議員

野村少年自然の家どうなる

問 惣川地区は、高齢化が進み 30 集落の内 25 集落が限界集落である、この内 80 歳以上の高齢者集落もあり、近い将来集落が消滅するのではと危惧している。市長は 6 月定例会において、今年を限界集落の再生元年と位置づけ、集落支援員、モデル地区、市民検討委員会等対策に取り組むといわれたが、その後動きは。

問 野村少年自然の家は、都会の完備された施設の利便性、快適性には劣るが、大野ヶ原カルス、ト高原、自然豊かな高樺、羅漢穴、藩政時代の土居家等、自然活動の中で自主性、敬愛の情を育み、お互いの信頼関係を構築する、自然豊かな社会教育の場である。又、地域の雇用、食材提供の場でもある施設が、耐震診断により二十一年度から休止と聞き、地元は大変心配致しております。今後どのように対応されるのか。

教育長

本施設は築後 53 年経過しており耐震の問題点もあり現状での継続は困難であります。改築にしても 1 億円余り必要であり、現状の施設、財政等を考慮した上で休止することとしました。但し施設の存続等については特別委員会の答申がまもなく出ますのでしばらく猶予いただきたいと考えています。



メインストリートも里も限界集落(惣川)



存続が危ぶまれる青年自然の家(惣川)



市民の放課後

EMでいきいきパワ
高川環境教室・
土居めだかサークル

高川環境教室は、高川地区で平成10年に発足し、現在メンバー9名。年10回地元高川小学校児童との、EM(有用微生物群)団子作りを行い、早くから地域・学校との連携を深めている。この活動は小学生だけでなく地域への環境活動へと普及し、定着しつつあると自負している。一方、地域から外へ視野を広げ自然観察会や登山により、地元の自然の豊かさを再確認する学習活動も続いている。一輪の野草に出会った時の歓声と目の輝きはなかなかのもの…。



EM団子作り(高川)



水生生物調査(土居)

土居めだかサークルは、平成13年に「昔の自然を取り戻し、メダカの住める川にしたい」とそんな願いを込めて婦人たちが立ち上がりました。現在8人で活動中。年2回程度土居小児童と三滝川の水生生物調査を行い、自分たちの生活排水や環境等によって変わる水生生物の種類や数を調べています。また、生ごみ減量化に最適なEMぼかしを作って販売もしています。生ごみにもひと手間かけてみませんか。

EM百倍利器について、高川環境教室とめだかサークルの有志で平成16年1月から稼働し5年目をむかえています。年間を通して約10日に一度の割合でEM活性液を作り、城川町内各公民館、市内10校の小・中学校、生涯学習課、野村・明浜町内環境グループに配布中！また、数年前から城川、野村各小学校のプールにも投入しています。みんな、楽しみながら頑張っています。



EM百倍利器(有志)

最高86歳
としよりバレー
「ふれあい」(魚成)

代表 岡田 新一

「ふれあい」のメンバーは、総勢19名、70歳以上が14名もいます。78歳の私の同級生が男女6名。最高年齢者は河野キヨエさんで今86歳です。(写真中央、ボールを持っている女性)70歳以上の若者？を数えていて、感心しました。昔メンバーだった親が高齢になってUターンした若夫婦が、一組、妻子を都会に残して、土・日に帰郷する孝行息子が2人もいます。初めはともて下手くそだったのに、今はすっかり上達、チームを盛り上げてくれます。

毎週日曜日、夏は7時30分、冬は8時から2時間、途中15分の休憩の雑談が、とても楽しい時間です。

このチーム、昔、青年団時代の飲み仲間が発足も25年以上でメンバーも大分変わりました。入るのも出るのも自由。ルールにこだわらず珍プレーで笑い続けて皆健康情報



ナイスプレー

交換の場としても魅力です。



ふれあいの皆さん



おかあさんコーラス全国大会

のむら
クロバーコーラス

「こんなやつてます」遠足、水遊び、読み聞かせの他、乙亥の里でのお部屋遊び、ホワイトファームでの動物とのふれあい体験、愛宕山公園へピクニック、また、中学生を対象とした性教育にも協力しています。



動物とのふれあい(ホワイトファーム)

「これからも」今後もサークル活動を通じて健全な家庭と明るく地域社会づくりに貢献していきたいと思っています。そして何より子供たちの健やかな成長のために…。

「これからの」今後、子供たちが健やかに成長を願い、イキイキと子育てができるように活動しています。

～会員募集～
育児中のお母さん！
私たちと一緒に子育てしませんか？



発表会

この会は昭和54年に発足し、クロバーは旧野村町の町花から名付けました。会員31名のコーラス団体で、宮本先生、岩本先生の御指導のもと、毎週水曜日野村中央公民館にて楽しく歌っています。昨年12月乙亥会館にて『30周年記念コンサート』を開催させて頂きました。これを機に、更に地域音楽の発展に寄与していきたいと思っております。

一番の思い出は、平成14年県代表として全国大会に出場させて頂き、東京文化会館大ホールで声高らかに合唱できたことです。この時の感動は、会員一同の宝物となっています。

これからもコーラスを通して巡り会えた仲間たちと、美しいハーモニーをつないでいきたいと思っています。

♪一緒に歌いませんか♪



男子部員と(愛媛クラブ駅伝)

成績 愛媛クラブ駅伝
毎年参加今年11位
平成17・19年3位入賞
活動 年数回合同練習

さわやかな風のように
野村体協駅伝女子部

私たち女子駅伝部は、和気(鬼?)監督の下で25歳から41歳までの6人で活動しています。

駅伝はとても苦しいけど、みんなの力が一つになり、お互いにチームワークで助け合うことの出来る、すばらしい競技です。走るだけでなく、チームが自分を育ててもらっている気持ち忘れずに、日々練習に励んでいます。

走ることが好きな人、私たちと一緒に季節や風を感じながら走ってみませんか…



と共に



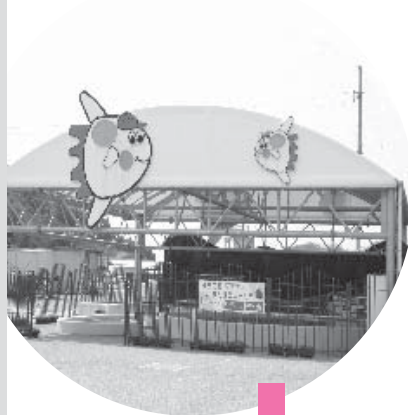
みかめ本館は、(旧)朝屋ホテルを西予市が大幅改修して、現在指定管理者で運営を行っています。三瓶町の中心にあります。(みかめ本館)

須崎観音
海難者の慰霊と行き交う船の航行安全と漁業の繁栄を祈願している。観音に至る道沿いには、妙心寺派の人たちが、沢山の地蔵様を寄進しています。



三瓶町新名所
旧跡を旅する

海の駅「潮彩館」には、駅の顔として「マンボープール」が人気を呼んでいます。



プレジャーボートが無法状態にあり、管理上整備されました。(二及マリーナ)



暮す町 三瓶町



奨励賞を受賞 『奥地の海のかーにばる』

ふるさとイベント大賞は、財団法人地域活性化センター主催で、今回で13回目。独創性や、知名度向上に貢献しているかなどを基準に審査する。全国から推薦された200のイベントの中から、三瓶町の『奥地の海のかーにばる』が見事受賞しました。



源平の昔、嵐の夜のあと、この辺りの砂浜に三つの瓶一振りの剣、一本の鼓が無数の蜷に担われて、打ち上げられていた。村人は、これ等こそ神社の賜り物と、これ等の品々をご神体としてこの地に小祠を建てて祀り、三瓶神社と称した。町名はここから来ているといわれています。

三瓶町名の由来

